令和2年 第2回上島町議会臨時会会議録		
招集年月日	令和2年11月17日(火)	
招集の場所	弓削総合支所庁舎 議場	
開 会	令和2年11月17日(火) 午前9時40分宣告	
応 招 議 員	1 1番 徳永 貴久 2 2番 林 敬生 3 3番 藤田 徹也 4 4番 山上 耕司 5 5番 宮地 利雄 6 6番 林 康彦 7 7番 池本 光章 8 8番 藏谷 重文 9 9番 寺下 満憲 10 10番 亀井 文男 11 11番 濱田 高嘉 12 12番 池本 興治 13 13番 大西 幸江 14 14番 前田 省二	
不応招議員	なし	
出席議員	応招議員のとおり	
欠席議員		
自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	1 町 長 2 教 育 長 3 総 務 課 長 4 健康推進課長 5 農林水産課長 6 魚島支所長 7 消 防 長 8 建 設 課 長 9 企画情報課長 10 商工観光課長 11 公共交通課長 12 生活環境課長 13 教 育 課 長 14 海 光 園 長	上村 俊之 高橋 典子 中辻 洋 大本 一明 黒瀬 智貴 小林 薫 濱田 将典 山本 九十九 杉田 和房 澤田 一政 村上 和彦 越智 康浩 梨木 善彦 角 濱 信夫

議員・職員以外で会議に出席した者			
会議に職務のため出席した者の職氏名	1 2 3	議会事務局 局長 議会事務局 専門員 議会事務局 会計年度任用職員	蓼原 洋樹 東 秀彦 久保 真弓
町長提出議案の題目		1 上島町監査委員の選任について 2 上島町固定資産評価審査委員会委員の選任について 3 上島町議会議員等報酬及び費用弁償条例等の一部を改正するについて 4 上島町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 5 上島町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 6 上島町駐車場条例の一部を改正する条例	
その他の題目		1 議長の選挙について 2 副議長の選挙について 3 常任委員会委員の選任について 4 議会運営委員会委員の選任について 5 選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について 6 愛媛県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について 7 議員派遣報告（「ゆめしま」竣工式・就航式） 8 閉会中の継続調査申出について	
議事日程		議長は、議事日程を別紙とおり報告した。（会議規則第21条）	
会議録署名議員の氏名		議長は、会議録署名議員に次の2名を指名した。 1番・議員 徳永貴久 2番・議員 林敬生	
会期		令和2年11月17日（1日限り）	
傍聴者数		7名（男6名・女1名）	

◎ 臨時議長の紹介及び挨拶

○(蓼原 洋樹 議会事務局長)

皆さん、ご起立ください。おはようございます。ご着席ください。

議会事務局長の蓼原です。本臨時会は、一般選挙後初めての議会でございます。議長が選挙されるまでの間、地方自治法第107条の規定により、出席議員の中で年長の議員が

臨時に議長の職務を行うことになっております。

出席議員のうち、池本 興治議員が年長者でございます。ご紹介いたします。それでは、池本 興治議員、議長席の方へお願いします。

(池本 興治議員、議長席に着く)

○(池本 興治 臨時議長)

おはようございます。座らせていただきます。

皆さん、本日は大変おめでとうでございます。新人議員さんも一生懸命、上島町のために頑張っていてやっていただきたいと思います。

それでは、ただ今、紹介されました池本 興治でございます。地方自治法第107条の規定によって、議長選挙が終わるまでの間、臨時議長の職務を行います。どうぞ、よろしく願いいたします。

◎ 開会の宣告

○(池本 興治 臨時議長)

ただ今の出席議員は14名です。定足数に達しましたので、令和2年、第2回上島町議会臨時会を開会いたします。よろしく願いいたします。直ちに本会議を開きます。

◎ 議事日程

○(池本 興治 臨時議長)

一般選挙後の初議会でもあり、議長選挙を含め数件の急施事件がありますので、審議していただきたいと思います。ご異議ございませんか。(複数の「異議なし」の声あり) 異議なしと認めます。議長が決まるまでの議事日程は、お手許に配布のとおりでございます。

日程第1、仮議席の指定

○(池本 興治 臨時議長)

日程第1、「仮議席の指定」を行います。

仮議席は、ただ今皆さんが着席の議席といたします。

日程第2、議長の選挙

○(池本 興治 臨時議長)

日程第2、「議長の選挙」を行います。

今回の議長選挙は、あらかじめ、所信を表明していた議員が1名で、他に議長への表明者をしていない方がおりません。

従って、地方自治法第118条第2項の規定によって指名推選によって当選人を決定したいと思います。ご異議ございませんか。(複数の「異議なし」の声あり) ありがとうございます。異議なしと認めます。従って、選挙の方法は指名推選に決しました。

お諮りいたします。指名の方法に、臨時議長が指名することにしたいと思いますが、ご異議ありませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ありがとうございます。異議なしと認めます。従って、臨時議長の私が指名することに決しました。

○(池本 興治 臨時議長)

議長に前田議員を指名します。

ただ今、臨時議長に指名されました前田議員を当選人と定められることにご異議ございませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ありがとうございます。異議なしと認めます。従って、ただ今指名されました前田議員が議長に当選されました。

議長に当選されました前田議員が議長におられますので、会議規則第33条第2項の規定によって、本席から当選の告知をいたします。

前田議員、ここで当選承諾の挨拶をお願いいたします。挨拶は登壇にてお願いいたします。

(前田議長、登壇)

○(前田 省二 議長)

ただ今、ご紹介を受けました前田でございます。

今回の選挙において、ただ一人議長選に出馬させていただいたところ皆様の全員の方のご厚意により当選させていただくことができました。誠にありがとうございます。

不慣れなことで、皆さんに多々ご迷惑をかけるかと思っておりますので、ご協力のほどお願いいたします。どうか4年間でございますけれども、よろしくご指導のほどお願いいたしましてご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

(前田議長、降壇)

○(池本 興治 臨時議長)

これで臨時議長の職務を全部終了いたしました。皆さん、ご協力ありがとうございます。それでは、前田議長、議長席にお着きください。

(議長席、交代)

○(前田 省二 議長)

改めまして、ただ今、議長に当選しました前田でございます。所信表明は、議員協議会の中で言わせていただきましたので省かせていただきました。今後、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。この後の議事は、お手許に配布している追加議事日程のとおり進めてまいります。

追加日程第1、会議録署名議員の指名

○(前田 省二 議長)

追加日程第1、「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は会議規則第119条の規定により、徳永議員と林 敬生議員を指名します。

追加日程第2、会期の決定

○(前田 省二 議長)

追加日程第2、「会期の決定について」を議題といたします。

本臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。(複数の「異議なし」の声あり) 異議なしと認めます。よって、会期は、本日1日限りと決定いたしました。

追加日程第3、副議長の選挙

○(前田 省二 議長)

追加日程第3、「副議長の選挙」を行います。

今回の副議長選挙は、所信を表明された議員が複数名ありました。そこを踏まえまして、選挙をお願いします。

これから直ちに選挙を行います。選挙は投票で行います。議場の閉鎖を命じます。

(蓼原事務局長、議場閉鎖)

○(前田 省二 議長)

ただ今の出席議員数は14名です。

次に、立会人を指名します。会議規則第32条第2項の規定によって、立会人に徳永議員、林 敬生議員を指名します。

これから投票用紙を配布いたします。事務局長が配布する投票用紙を正規のものとみなします。

(蓼原事務局長、投票用紙配布(議席順に配布))

念のため、申し上げます。この選挙は、自治法第118条の規定により、公職選挙法が準用されます。投票は単記無記名投票で行います。投票用紙に候補者の氏名を記載の上、点呼に応じて、順次、投票願います。

(投票用紙配布後)

○(前田 省二 議長)

用紙の配布もれは、ありませんか。(沈黙)「配布もれなし」と認めます。

投票箱を点検します。(蓼原事務局長、議長・議席の方に向け、何も入っていないことを確認してもらう)「異常なし」と認めます。

ただ今から投票を行います。事務局長が「議席番号と氏名」を呼び上げますので、順番に投票願います。

(蓼原事務局長、議席順に点呼・投票)

○(前田 省二 議長)

投票もれはありませんか。(沈黙)「投票もれなし」と認めます。投票を終わります。開票を行います。徳永議員、林 敬生 議員、登壇して開票の立ち会いをお願いします。事務局長、投票箱を開け、開票してください。

(蓼原事務局長、投票結果が出次第、投票結果を議長へ渡す)

○(前田 省二 議長)

それでは、選挙の結果を報告します。

投票総数 14 票、有効投票 14 票、無効投票 0 票。有効投票中、寺下議員 2 票、大西議員 7 票、林 康彦議員 5 票。以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は、3.5票です。従って、大西議員が、副議長に当選されました。議場の閉鎖を解きます。(蓼原事務局長、議場開鎖)

○(前田 省二 議長)

ただ今、副議長に当選されました大西議員が議場におられますので、会議規則第 3 条第 2 項の規定によって、本席から当選の告知をいたします。

大西議員、ここで当選承諾の挨拶をお願いいたします。挨拶は登壇して行ってください。お願いいたします。

(大西副議長、登壇)

○(大西 幸江 副議長)

まず、この度、副議長という大役を与えてくださり、誠にありがとうございます。

諸先輩方を前に、私が副議長に立候補させていただくことに躊躇するところもありました。ですが、私も 3 期目を務めさせていただくにあたり、中堅どころとして、さらに諸先輩方に学ばせていただきたいという思いがあり決意いたしました。私のような若輩者を選んでいただいたということは、学ぶ環境、育つ土壌を整えていただいたということです。また、議会という男社会の色合いが濃い中で、上島町議会唯一の女性議員である私を副議長に選んでいただいたということは、上島町議会が生まれ変わろうとしていることを強く感じております。

これから、議長に付いてしっかりと学び、皆さんの役に立つよう精進してまいります。至らないところもあると思いますが、皆様の温かいご理解とご協力をお願いいたしまして就任の挨拶とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

(大西副議長、降壇)

○(前田 省二 議長)

ここで、議席の指定をするため暫時休憩いたします。今、10時5分ですから5

分間、10時10分から再開です。

(休 憩 : 午前10時05分 ~ 10時10分)

(議席の指定を行う:事務局、三角名札を入れ替える)

(蓼原事務局長、議席資料を議長に渡す)

○(前田 省二 議長)

休憩を解いて、会議を再開します。

追加日程第4、議席の指定

○(前田 省二 議長)

追加日程第4、「議席の指定」を行います。

議席は、会議規則第4条第2項の規定により、議長において指定します。

議席は、今、着席いただいているとおりで、議席番号1番・徳永 貴久議員、議席番号2番・林 敬生議員、議席番号3番・藤田 徹也議員、議席番号4番・山上 耕司議員、議席番号5番・宮地 利雄議員、議席番号6番・林 康彦議員、議席番号7番・池本 光章議員、議席番号8番・藏谷 重文議員、議席番号9番・寺下 満憲議員、議席番号10番・亀井 文男議員、議席番号11番・濱田 高嘉議員、議席番号12番・池本 興治議員、議席番号13番・大西 幸江議員、議席番号14番・前田 省二です。以上です。

追加日程第5、常任委員会委員の選任

○(前田 省二 議長)

それでは、引き続いて追加日程第5、「常任委員会委員の選任」を行います。

お諮りいたします。常任委員の選任については、委員会条例第6条第1項の規定により、議長において指名いたします。

総務文教厚生委員会の委員に、前田議員、大西議員、宮地議員、山上議員、林 敬生議員、徳永議員、藤田議員、以上7名でございます。

産業建設委員会の委員に、池本 興治議員、濱田議員、亀井議員、藏谷議員、寺下議員、池本 光章議員、林 康彦議員、以上7名でございます。

続いて、予算決算委員会の委員は、議長を除く全員の13名で行います。

続きまして、議会広報委員会の委員に、寺下議員、大西議員、宮地議員、山上議員、藤田議員、林 敬生議員、徳永議員、以上、7名、それぞれ指名いたします。

これに、ご異議ございませんか。(複数の「異議なし」の声あり)ご異議なしと認めます。従って、ただ今指名いたしました以上の議員を、それぞれの常任委員会の委員に選任することに決定いたしました。

○(前田 省二 議長)

ここで各常任委員会の委員長及び副委員長互選のため、暫時休憩いたします。

ただ今（10時）15分でございますので、（10時）20分まで休憩といたします。それでは、委員会ごとにお選びください。

（ 休 憩 ： 午前10時15分 ～ 10時20分 ）

○(前田 省二 議長)

休憩を解いて、会議を再開します。

それでは、各常任委員会の委員長及び副委員長の互選の結果を報告いたします。

総務文教厚生委員会の委員長に山上議員、副委員長に林 敬生議員。

産業建設委員会の委員長に藏谷議員、副委員長に林 康彦議員。

予算決算委員会の委員長に林 康彦議員、副委員長に徳永議員。

議会広報委員会の委員長に徳永議員、副委員長に藤田議員。

以上のように決まりましたので、報告いたします。

追加日程第6、議会運営委員会委員の選任

○(前田 省二 議長)

続いて、追加日程第6、「議会運営委員会委員」の選任を行います。

お諮りいたします。議会運営委員会委員の選任については、委員会条例第6条第1項の規定により、議長において指名いたします。

議会運営委員会の委員に池本 興治議員、濱田議員、亀井議員、池本 光章議員、林 康彦議員、宮地議員。以上、それぞれ指名いたします。

これに、ご異議ございませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。従って、ただ今指名いたしました以上の議員を、それぞれの議会運営委員会委員に選任することに決定いたしました。

○(前田 省二 議長)

ここで委員長及び副委員長互選のため、暫時休憩いたします。ただ今、（10時）20分です。（10時）25分まで休憩を取ります。

（ 休 憩 ： 午前10時20分 ～ 10時25分 ）

○(前田 省二 議長)

はい、休憩を解いて、会議を再開します。

それでは、議会運営委員会の委員長及び副委員長の互選の結果を報告いたします。

議会運営委員長に池本 光章議員、議会運営副委員長に濱田 高嘉議員。以上のように決まりましたので、報告いたします。

追加日程第7、選挙

○(前田 省二 議長)

続いて、追加日程第7、「選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙」を行います。
はじめに、選挙管理委員会委員の選挙を行います。定数は4名です。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定によって、指名推選にしたいと思っております。ご異議ございませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。従って、選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。

○(前田 省二 議長)

続いて、お諮りいたします。指名推選の方法については、議長が指名することについて、ご異議ございませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。従って、議長が指名することに決定いたしました。先に配布しております上島町選挙管理委員会委員及び補充員候補者をご覧ください。

選挙管理委員会委員に、林 正城（まさき）氏、大林 清孝氏、有吉 直人氏、村上 貴延（よしのぶ）氏を指名いたします。

お諮りいたします。ただ今、議長が指名いたしました林 正城氏、大林 清孝氏、有吉 直人氏、村上 貴延氏を選挙管理委員会委員の当選人と定めることにご異議ありませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。従って、ただ今指名いたしました林 正城氏、大林 清孝氏、有吉 直人氏、村上 貴延氏が上島町選挙管理委員会委員に当選されました。

○(前田 省二 議長)

続きまして、選挙管理委員会補充員の選挙を行います。定数は4名です。

お諮りいたします。こちらの選挙の方法についても、地方自治法第118条第2項の規定によって、指名推選にしたいと思っております。ご異議ございませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。従って、選挙の方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

続いて、お諮りいたします。指名推選の方法については、議長が指名することについて、ご異議ございませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。従って、議長が指名することに決定いたしました。

それでは、選挙管理委員会補充員には、古本 正氏、松崎 幸正氏、中村 一義氏、岡本 圭一氏、以上を指名いたします。

お諮りします。ただ今、議長が指名しました方を選挙管理委員会補充員の当選人と定めることにご異議ありませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。従って、ただ今指名しました古本 正氏、松崎 幸正氏、中村 一義氏、岡本 圭一氏、以上の方が選挙管理委員会補充員に当選されました。

○(前田 省二 議長)

次に補充員の順番について、お諮りいたします。補充の順番は、ただ今、議長が指名した1番・古本 正氏、2番・松崎 幸正氏、3番・中村 一義氏、4番・岡本 圭一氏の順序にしたいと思っております。ご異議ございませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。従って、補充の順番は、ただ今、議長が指名した順番に決定いたしました。

ここで、町長並びに行政側職員に出席を要求しますので、暫時休憩といたします。ただ今、10時30分です。（10時）40分まで暫時休憩してください。

（ 休 憩 ： 午前10時30分 ～ 10時40分 ）

（町長並びに行政側職員に出席を要請し、会議を再開）

○(前田 省二 議長)

再開いたします。

◎ 町長挨拶

○(前田 省二 議長)

一般選挙後、初めての議会でありますので、町長の挨拶を許可いたします。

○(上村 俊之 町長)（挙手）議長。

○(前田 省二 議長) はい、上村町長。

（上村町長、登壇）

○(上村 俊之 町長)

皆さん、おはようございます。（複数の「おはようございます」の声あり）

実りの秋に、4年ぶりの未来を約束する訴えが島や海に鳴り響き、いよいよ実行の時を迎えました。

本日は、新体制になってはじめての臨時議会を招集いたしましたところ、全員の出席をいただき誠にありがとうございます。

また、議員の皆様方におかれましては、町民の代表として上島町政を担う誉れに、心からのお祝いを申し上げます。特に、3分の1以上の新人議員さんが誕生した今回は、上島町合併以来の大きな変化であり、上島町議会の活性化を町民が期待していることの表れではないでしょうか。

私は、この度の選挙におきまして町民の皆様方の温かいご支援とご支持により、セカンドチャンスの栄誉を与えていただき、今年7日に就任いたしました。

改めまして、町民の皆様並びに議員の皆様、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

次に、本日は町長就任後最初の議会でありますので、この機会に私の町政に携わる所信

を披瀝し、議員各位をはじめ町民の皆様方のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

町づくりにつきましては、「明るい未来につなぐ」という理念の基、次の政策に取り組んでまいります。

一つ目は、「思いやりのある町づくり」として、町民を心で「つなぐ」政策です。

具体的には、交通弱者への支援・医療への支援、維持、施設整備・福祉への支援、充実・子育て支援策の拡充と新設です。

二つ目は、「活力あふれる町づくり」として仕事を「つなぐ」政策です。

具体的には・造船業への側面支援・漁業と農業の振興・テレワークの充実と誘致・観光客の誘致と交流・定住促進と移住者支援です。

三つ目は、「心豊かな町づくり」として、行政と教育を「つなぐ」政策です。

具体的には・教育環境の整備と支援・青少年育成事業・伝統文化や遺産の継承・文化、スポーツ振興です。

四つ目は、「自立する町づくり」として、町と県と国を「つなぐ」政策です。

具体的には・行財政の健全化・瀬戸内の特色のある町整備・国内外との交流・自治組織への支援です。

この4点を公約の柱として、更なる変革と発展のため、常に改善に取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、上島町の現状を見てみますと、大きな課題が山積しております。

まず、財政が危機的な状況に陥っている事です。平成28年度から令和2年度までで、基金が約16億円減少しており、2年後には当初予算が組めない恐れがあります。

この原因は、放漫な行財政運営との声に反論も用意できず、特に、宿泊施設フェスパにおいては、わずか3年間で金融機関などから約5,000万円の借り入れなど、1億円を超える町民のお金が具体的な返済計画もなく注ぎ込まれたことを反省するしかありません。

また、生名公営渡船の因島側車両待機レーン整備においても、既に4億円を超える予算が議決されているにも関わらず、3年経過した今でも実現できておりません。

もちろん私は、この財政危機に対して全力で対応してまいります。町民の皆様や議会においても、この難局を乗り越えるためには「痛みを伴う改革」も必要である事をご理解いただきたいと思います。

次に、生名橋完成による失業対策であった、生名公営渡船の一部民間運営委託も3年前に上島町直営と変更され、岩城橋開通後の雇用対策や民間航路経営圧迫対応などが困難な状況になっています。また、精査の結果、民間委託に比べて上島町直営の方が経費は高いという結果が出ています。

財政力のない上島町においては、危機管理にもあるように、民間にできることは民間に任せ、経営が困難な部分については行政が運営するという、経費削減を目的とした歩みを進めるべきだと考えています。

このような経緯により、フェスパの強引な経営者交代を含め、上島町の政策により失業し、島を離れ生活もままならなくなった上島町民の皆様や、上島町のために経済活性化活動のみならず、社会貢献を長年継続されて来た皆様への非適切な対応に、上島町を代表し

て心からお詫びを申し上げます。

更なる問題は、公平公正な行政運営ができていなかった、という自治体の根本を揺るがす事案があった事です。指定管理や委託業務契約など、法律や条例・規則を無視した裁量権の乱用が数多くありました。これらの問題については行政側も経緯を調査し、町民の皆様にも報告いたしますが、議会におかれましても適正な決定であったのかを精査していただきたいと願っております。

上島町の「明るい未来につなぐ」ために、耳障りな意見を申し上げましたが、町内外からの信頼を損なわないためには、「行政の継続性」も重要です。この自治用語には、町政の施策や人事を突然に覆すのは町民の不利益に繋がる、という意味も含まれています。

この4年間において、上島町行政内で多くの問題が発生しましたが、この間の施策をじっくりと検証し、良いことは継続、道理に合わない施策は協議の上改善してまいります。もちろん、法に抵触している施策については、直ちに対応する必要があるということはいうまでもありません。

現在、新型コロナウイルスも第3波が猛威を振るっており、上島町にも影響が出ています。しかし、徳川家康の「戦いは強い者が勝つ、辛抱の強い者が」という教えに習い、次に訪れる好機まで辛抱強く頑張ってまいります。

結びに、上島町の新たな旅立ちにあたり、明るいニュースもたくさんあります。特に、来年度は「岩城橋開通」という、上島町の100年後を占う大きな出来事が待っています。

夢や目標を定めていると「幸せ」を掴むチャンスが多く、上島町行政運営においても、岩城橋開通に向け、全職員で準備を行ってまいります。

上島町に移住された外国の方々は、「上島町は日本一美しく安全で住みやすい町だ」と話してくれます。私も実感しております。

今後は、町内外や外国との交流も含め、上島町に多くの人々が来てくださるよう対応してまいりますので、皆様のご理解をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

本日は6件の議案を上程しております。個々の議案につきましては、それぞれの時点で説明させていただきますので、よろしくご審議のうえ、適正な決定を賜りますようお願い申し上げます。以上です。

(上村町長、降壇)

○(前田 省二 議長)

続きまして、初議会ということで、ここで自己紹介をお願いいたしたいと思っております。議席1番の徳永議員から順次お願いいたします。住所・氏名をお願いいたします。

〔議員、議席番号順に順次自己紹介〕

○(前田 省二 議長)

引き続き、理事者側の自己紹介をお願いします、町長より。

〔理事者側、順次自己紹介〕

追加日程第8、議案第98号

○(前田 省二 議長)

続きまして、追加日程第8、議案第98号、「上島町監査委員の選任について」を議題といたします。本件については、大西議員本人の一身上に関する事件であるため、この議事には参与することができませんので、地方自治法第117条の規定により、大西議員の退場を求めます。それでは、大西議員。(大西議員、退場)

○(前田 省二 議長)

それでは、提案理由の説明を求めます。

○(上村 俊之 町長) (挙手) 議長。

○(前田 省二 議長) 上村町長。

○(上村 俊之 町長)

議案第98号の提案理由を説明させていただきます。

上島町監査委員の候補者は、上島町岩城在住の大西 幸江氏でございます。

提案理由は、町議会議員の任期満了に伴う一般選挙により新たに議会選出監査委員の選任が必要になったことから議会側から推選された大西 幸江氏を選任しており、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求めるものでございます。以上です。

○(前田 省二 議長)

ただ今 提案理由の説明がありました。

お諮りいたします。本案については、町長のただ今の説明のとおり、あらかじめ議員協議会の場により議会から推選した案件でありますので、原案のとおり同意することにご異議ありませんか。(複数の「異議なし」の声あり) ご異議なしと認めます。従って、議案第98号は、原案のとおり同意することに決定いたしました。(大西議員、入場)

追加日程第9、議案第99号

○(前田 省二 議長)

それでは、追加日程第9、議案第99号の「上島町固定資産評価審査委員会委員の選任について」を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

○(上村 俊之 町長) (挙手) 議長。

○(前田 省二 議長) 上村町長。

○(上村 俊之 町長)

議案第99号、「上島町固定資産評価審査委員会委員の選任について」の説明をさせていただきます。

固定資産評価審査委員でございました村上 寛仁氏が教育委員に任命されたことに伴いまして、新たに委員を選任する必要が生じたので、この案を提出するものです。

選任をお願いする委員につきましては、生名在住の村上 貴志夫氏でございます。

村上氏は、地域の実情に精通されており、また、固定資産に対する知識も豊富なことから、今回、選任の同意をお願いするものでございます。なお、村上氏の略歴につきましては添付をしておりますので、参考にしていただき、ご同意について、よろしくお願い申し上げます。

○(前田 省二 議長)

ただ今、提案理由の説明がありました。

お諮りいたします。本件は人事案件であり、質疑と討論を省略して、直ちに採決に入りたいと思いますが、こちらは起立による採決とすることにご異議ありませんか。(複数の「異議なし」の声あり) ご異議なしと認めます。

これから議案第99号、「上島町固定資産評価審査委員会委員の選任について」を採決いたします。お諮りいたします。本案のとおり固定資産評価審査委員会委員に村上 貴志夫氏を選任することについて同意する方は起立願います。

(賛成者、起立)

全員起立です。よって、議案第99号は同意することに決定いたしました。

追加日程第10～12、議案第100～102号

○(前田 省二 議長)

続いて、追加日程第10、議案第100号「上島町議会議員等報酬及び費用弁償条例等の一部を改正する条例」から追加日程第12の議案第102号「上島町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」までの3件については、提案理由が同様でありますので、一括して説明をいただき、その後で、議案ごとに順次採決を行いたいと思います。

それでは、一括しての説明を求めます。

○(中辻 洋 総務課長) (挙手)

○(前田 省二 議長) 中辻総務課長。

○(中辻 洋 総務課長)

それでは、議案第100号「上島町議会議員等報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例」、議案第101号「上島町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」、議案第102号「上島町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について」、関連いたしますので、一括で説明させていただきます。

提案理由といたしましては、令和2年10月の人事院勧告に基づき、国の取り扱いに準じた措置を講ずるため、これらの案を提出するものです。

それでは、改正内容を説明いたしますので、お配りいたしましたA4版の説明資料、2枚ものでございますが、このA4判の説明資料をご覧ください。

現在、議会議員、特別職の職員につきましては、6月に1.7月、12月に1.7月、合計で年間3.4ヶ月分の期末手当が支給されております。

次のページをお願いいたします。上島町の一般職員につきましては、6月に1.3月、12月に1.3月の合計で2.6月分の期末手当と資料にございますように、年間で勤勉手当1.9月分、合計4.5ヶ月分が支給されております。

前のページにお戻りください。

今回の人事院勧告による改定は、議会議員、特別職の職員、一般職員ともに、期末手当の部分、年間で0.05月分を引き下げるというものでございます。これによりまして、議会議員、特別職の職員につきましては、3.4月から3.35月へ、一般職員は2.6月から2.55月に変更となります。

改正後の令和2年度・令和3年度の欄について説明いたします。

令和2年度については、すでに6月の手当が支給されていることから、令和2年度におきましては、12月で支給される期末手当の月数を0.05月分引き下げて支給することになります。

この令和2年度の変更につきましては、公布の日から施行することになります。

来年度、令和3年度以降につきましては、6月、12月の2回の支給にあたって、均等に引き下げを行うこととなり、今回の勧告による引き下げ月数である0.05月を2で割った月数の0.025月ずつを、それぞれ引き下げることになります。

この令和3年度以降の変更につきましては、令和3年4月1日から施行いたします。

条例の改正内容につきましては、3議案とも、第1条で、先ほど説明した令和2年度分の12月支給を0.05月引き下げる改正、第2条で、令和3年度、6月、12月に、それぞれ0.025月、合計、年間で0.05月を引き下げる改正についての規定をしております。

附則といたしましては、先ほど説明させていただきました、それぞれの施行期日を規定しております。

なお、今回の改正では、再任用職員に変更はございません。また、職員の給料の改定も、今回は、ございません。

以上で、議案第100号から議案第102号の説明を終わります。よろしくお願いいたします。

○(前田 省二 議長)

ただ今、提案理由の説明がありました。

まず、これから質疑質疑を行います。議案第100号「上島町議会議員等報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例」について、質疑はありますか。(沈黙)質疑がないようですから、これで質疑を終わります。これから討論を行います。討論はありますか。(「ありません、なし」の声あり)討論がないようですから、討論を終わります。

これから、議案第100号「上島町議会議員等報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例」を採決いたします。お諮りいたします。本案を原案のとおり決定することについて賛成する方は起立願います。

(賛成者、起立)

起立、全員です。よって、議案第100号は原案どおり可決されました。

○(前田 省二 議長)

続いて、議案第101号「上島町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」について質疑はありませんか。（複数の「ありません」の声あり）質疑がないようですから、これで質疑を終わります。これから討論を行います。討論はありませんか。（複数の「ありません」の声あり）討論がないようですから、討論を終わります。

これから、議案第101号「上島町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」を採決いたします。お諮りいたします。本案を原案どおり決定することについて賛成する方は起立願います。

（賛成者、起立）

起立、全員です。よって、議案第101号は原案どおり可決されました。

○(前田 省二 議長)

続いて、議案第102号「上島町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」について質疑はありませんか。（複数の「ありません」の声あり）質疑がないようですから、これで質疑を終わります。これから討論を行います。討論はありませんか。（複数の「ありません、なし」の声あり）討論がないようですから、討論を終わります。

これから、議案第102号「上島町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」を採決いたします。お諮りいたします。本案を原案どおり決定することについて賛成する方はご起立願います。

（賛成者、起立）

はい、起立、全員です。よって、議案第102号は原案のとおり可決されました。

追加日程第13、議案第103号

○(前田 省二 議長)

続いて、追加日程第13、議案第103号、「上島町駐車場条例の一部を改正する条例」を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

○(中辻 洋 総務課長)（挙手）議長。

○(前田 省二 議長) 中辻総務課長。

○(中辻 洋 総務課長)

それでは、議案第103号「上島町駐車場条例の一部を改正する条例」について説明いたします。

提案理由といたしましては、生名地区に新たに駐車場を整備したことに伴い、条例改正の必要が生じたので、この案を提出するものです。

それでは、改正内容を説明いたしますので、参考資料1の新旧対照表をご覧ください。

まず、別表第1でございしますが、生名港第1駐車場の下に「尾又駐車場」と所在位置である「上島町生名1308番地」を加えます。

続いて、別表第2でございますが、同じく生名港第1駐車場の下に「尾又駐車場の使用料 1ヵ月 2,000円」を加えます。

なお、この条例は、公布の日から施行いたします。

議案の説明は、以上でございますが、今回の駐車場条例の一部改正に伴いまして、上島町としての駐車場使用料の今後につきまして、報告・説明をさせていただきたいと思っております。

議案の最後のページになりますが、議案第103号、参考資料3をご覧ください。

上島町の駐車場使用料につきましては、合併時の旧町村単位で設定されていた駐車場使用料を踏襲いたしまして、消費税率の改定に伴う変更のみを実施してまいりました。また、新町発足後に整備若しくは改修した駐車場につきましては、整備等を行った地区の駐車場使用料を参考に、駐車場使用料の設定が行われてきました。

今回の、尾又駐車場の使用料につきましても、生名地区の他の駐車場使用料を参考に設定をいたしております。

表1は、現在の上島町の駐車場及び使用料を1枚にまとめたのものでございます。

表1でおわかりのとおり、現在の状況といたしましては、駐車場によって、使用料の差が生じているのが現状でございます。

町では、この現状を踏まえまして、上島町の駐車場使用料について、これらの差が適切なかどうかなど全体的な見直しの必要があると考えておりまして、今後、見直しについて検討してまいりたいと考えているところでございます。このため、今回、条例改正の説明の後に、このようなご報告をさせていただきました。

以上で、議案説明及び参考資料の説明を終わります。よろしくお願いいたします。

○(前田 省二 議長)

ただ今 提案理由の説明がありました。これから質疑を行います。質疑はありますか。

○(6番・林 康彦 議員) (挙手)

○(前田 省二 議長) はい、林議員。

○(6番・林 康彦 議員)

参考資料3にちょっとまあ絡むことなんですけども、料金体系、町の、これ以外の料金体系も、やはり見直していくべきではないかと思っております。

例えば、ちょっと質問なんですけども、「潮騒」、あそこは何㎡で、土地の賃料はいくらなんですか。およそで構いません。

○(中辻 洋 総務課長) (挙手)

○(前田 省二 議長) 中辻総務課長。

○(中辻 洋 総務課長)

はい、ちょっと今、ここで用意していませんので、あれでしたら、報告を後でさせていただきます。そこを用意していませんので、私、ちょっと把握できていませ

るので、すみません。

○(6番・林 康彦 議員)

まあ、聞くところによると1万円というふうに聞いているんですけども、あその土地でしたら100坪近くはあるかと思えますけども、やはり全体ですねえ、例えば、同じく県道沿いでも生協等は7、8万ぐらいと聞いていますので、そして、Yショップとかの賃料、土地の賃料ですね。やはりその辺との整合性を出さないと、同じく県道沿いでおよそ1万とかいうのは安すぎると思います。

ですから、駐車場料金だけでなく、上島町全体の料金体系の見直しをやはり今後やっていただきたいと思えます。そして、先生にも痛みを伴う改革に付き合ってほしいと思えます。以上です。

○(上村 俊之 町長) (挙手) 議長。

○(前田 省二 議長) 上村町長。

○(上村 俊之 町長)

整合性につきましては、しっかりと今後検証させていただきます。まあ、議会の皆さんとも相談させていただくことがあるかも知れませんので、よろしく願いいたします。そして、整合性と言いますか、料金の統一、あるいは整合性につきましては、その使用目的によって様々な形態がございます。

でありますから、同じ県道沿いであっても、使用目的によって料金が、使用料が変わるとするのは当然のことだと思っております。今後の調査内容におきましても、同じ使用形態、同じ内容であれば、なるべく同じ料金に持っていく。ですから、使用目的によって調整をさせていただきたいと思えますので、よろしく願いいたします。

○(6番・林 康彦 議員) (挙手)

○(前田 省二 議長) はい、林議員。

○(6番・林 康彦 議員)

はい、ですが、家賃、土地の賃料が1万円では町民の皆さんが納得しません。1万ですよ、あれだけの広さがあつて。じゃあ、今までの普通の料金もらってれば、その差額はどこへ行くんですか。やはり、町の収入じゃないですか。そこら辺が町に損を与えておるわけじゃないですか。やはり、そこら辺、これは目的によって変える、そういうことをなくさないと、いつまでもこれ、1万で行くんですか。そこら辺をよく考えてほしいと思えます。以上です。

○(上村 俊之 町長) (挙手) 議長。

○(前田 省二 議長) 上村町長。

○(上村 俊之 町長)

ご案内のように、「潮騒」の使用料設定におきましては、当時の議会において喧々譁々様々な資料の下に精査をさせていただいた記憶がございます。そのうえで議会

のご了解をいただいで決定したことでございますので、その辺もご理解いただきたいと思っております。

○(6番・林 康彦 議員) (挙手) はい。

○(前田 省二 議長) はい、林議員。

○(6番・林 康彦 議員)

これだけ財政が悪化していますのに、昔のこと引っ張り出してどうするんですか。やはりお金がないならないで、やはり先生にお願いすればいいじゃないですか。たった1万で町民の皆さん、納得しませんよ。個人開業医でそれなりの収入もあるでしょうし、お金持ちが出せるじゃないですか。普通の町民感覚で見てください。そしたら、1万円って安すぎます。以上です。

○(上村 俊之 町長) (挙手) 議長。

○(前田 省二 議長) 上村町長。

○(上村 俊之 町長)

再度、申し上げます。当時の資料を読み起こしていただいで精査をいただければと思っております。この1万円、私の記憶している限りでは1万円というのは、ちょっと個人名は控えます。やめた方がいいと思いますが、その経営者の立場を考えたのではなくて、入居者の利用料に反映するものでございますから、この施設については、「使用料は安く抑えて入居者の使用料を抑える」という目的で議会にもご同意をいただいた案件でございます。そういうことでございますので、資料を読み起こしていただいで、ご理解いただきたいと思っております。

○(前田 省二 議長)

他に質疑はありませんか。(沈黙) 質疑がないようですから、これで質疑を終わります。これから討論を行います。討論はありませんか。(沈黙) 討論がないようですから、討論を終わります。

これから議案第103号「上島町駐車場条例の一部を改正する条例」を採決いたします。お諮りいたします。本案を原案のとおり決定することについて、賛成する方は起立願います。

(賛成者、起立)

起立全員です。よって、議案第103号は、原案のとおり可決されました。

追加日程第14、選挙

○(前田 省二 議長)

続いて、追加日程第14、「愛媛県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について」を議題といたします。

広域連合規約によって「広域連合議会議員は、関係市町の長若しくは副町長又は議会の議員のうちから、議会において1人を選挙する」とありますので、選挙によ

り選出をいたしたいと思います。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選にしたいと思います。これに、ご異議ございませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。従って、選挙の方法は指名推選で行うことに決定しました。

続いて、お諮りいたします。指名の方法については、議長が指名することにいたしたいと思います。ご異議ございませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。従って、議長が指名することに決定いたしました。

それでは、愛媛県後期高齢者医療広域連合議会の議員に上村町長を指名します。

お諮りいたします。ただ今指名した上村町長を愛媛県後期高齢者医療広域連合議会の議員とすることにご異議ありませんか。（複数の「異議なし」の声あり）異議なしと認め、上村町長を愛媛県後期高齢者医療広域連合議会の議員に選出することに決定いたしました。

追加日程第15、報告第9号

○(前田 省二 議長)

続きまして、追加日程第15、報告第9号、「議員派遣報告」を議題といたします。

本件につきましては、お手許に配布のとおり報告書が提出されております。

報告第9号（新造船「ゆめしま」竣工式・就航式）。以上で議員派遣報告を終わります。

追加日程16、閉会中の継続調査申出について

○(前田 省二 議長)

追加日程第16、「閉会中の継続調査申出について」を議題といたします。別紙のとおり各委員長から上島町議会会議規則第75条の規定に基づき、閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りいたします。各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、ご異議ありませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。よって、各委員長から申し出のあったとおり、次期定例会まで、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

◎ 閉 会

○(前田 省二 議長)

お諮りいたします。本臨時会の会議に付された案件は、本日で全て審議が終了いたしました。よって、本日の会議を閉じるとともに、会議規則第7条の規定により、令和2年第2回上島町議会臨時会を閉会いたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。（複数の「異議なし」の声あり）ご異議なしと認めます。よって、本日の会議を閉じるとともに、本臨

時会は本日で閉会することに決定いたしました。

(起立、礼)

(了)

(閉会：令和2年11月17日 11時25分)

以上、会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

議 長 前 田 省 二

臨時議長 池 本 興 治

署名議員 林 敬 生

署名議員 徳 永 貴 久